

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.11

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	なるとビジネスプランコンテスト開催事業	担当部署	戦略企画課		
総合計画体系				根拠法令 計画など	鳴門市総合戦略		
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり		事業 期間	開始	平成	27 年度
政策(中項目)	1	豊かで活力あふれるまち なると				終期	未定
(小項目)		産業					
施策	1	産業の振興と経営基盤の充実強化					
基本事業	1	地場産業の育成・振興					
<input type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無							
<input checked="" type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求							

◎事業概要(PLAN)

目的	鳴門の経済の活性化につながる新事業を創出させるため。		事業 内容 (R1)	①多くの応募者の確保のため、部門を分けたり、今まで以上に商工関係団体や金融機関等と連携し事業を実施する。 ②今までの受賞者・受賞プランを広報し、受賞者へのフォローを行うとともに、新たなビジネスプランの発掘を行う。				
実施方針	①なるとビジネスプランコンテストを開催する。 ②今までの受賞プランの紹介及び事業実現化に向けての支援を行う。			当初からの 変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	プラン応募者数	20	22	18	20	20	件
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	創業社数		0	0	1	1	1	社

事業の 実施内容 推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①募集 ②事業者説明会 ③プラン作成講座 ④最終選考会	①募集 ②事業者説明会 ③プラン作成講座 ④最終選考会	①募集 ②事業者説明会 ③プラン作成講座 ④最終選考会	継続	継続

事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	1,055	0	1,055	1,055	-

事務事業名	なるとビジネスプランコンテスト開催事業
-------	---------------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	<p>応募者を増やすため、ビジネス部門と、地域課題解決部門の2部門に分けて参加者を募った。ビジネス部門9件と地域課題解決部門8件の合計17件のプランの応募があり、プラン作成講座書類審査の結果、6件を最終選考の対象とした。またプレゼンテーション講座の開催やプランのブラッシュアップを経て、最終選考を行った。</p> <p>なお、最終選考会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、動画審査での選考となった。また、今までの受賞者について広報での周知を行うなどのフォローを行った。</p>
--------	-----------	---

指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 プラン応募者数	22	17	20	20	20	件
	2						
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	創業社数	0	1	1	1	1	社
	目標達成率(実績/目標)		100.0	-	-	-	%

事業費推移(円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算			
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
	計	868,864	0	904,360	0	904,360
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	868,864	0	904,360	0	904,360	

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況	ほぼ計画どおり												
成果指標に対する評価	<table border="1"> <tr> <th>指標名</th> <th colspan="2">創業社数</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>1</td> <td>社</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>1</td> <td>社</td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td colspan="2">A:目標を達成できた</td> </tr> </table>	指標名	創業社数		目標	1	社	実績	1	社	評価	A:目標を達成できた		成果指標に対する所見	ビジネス部門と地域課題解決部門に分て募集を行ったことにより、提案プランの内容の幅が広がった。創業者数については、目標数には至っていないが、新規創業の可能性に繋がっている。
指標名	創業社数														
目標	1	社													
実績	1	社													
評価	A:目標を達成できた														

◎今後の方向性(ACTION)

課題	部門を2部門に分けて募集したことにより従来の提案とは違う観点のプランの応募があり、幅の広がりがあった。また応募プラン数の増加にもつながり、事業として一定の効果があった。しかしながら、新規創業までつながるところまではいかず、毎年の応募数の減少等の課題もある。事業開始から5年を経過して、今後の事業の方向性については関係機関と協議し、検討していく必要がある。				
----	---	--	--	--	--

今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
--------	------	-------	--------	------	---

↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。

実施内容	令和2年度	前年度の取り組みを継続しつつ、テーマ等事業の実施方法について検討していく。
	令和3年度	令和2年度の実施状況を見ながら、令和3年度の内容を検討する。